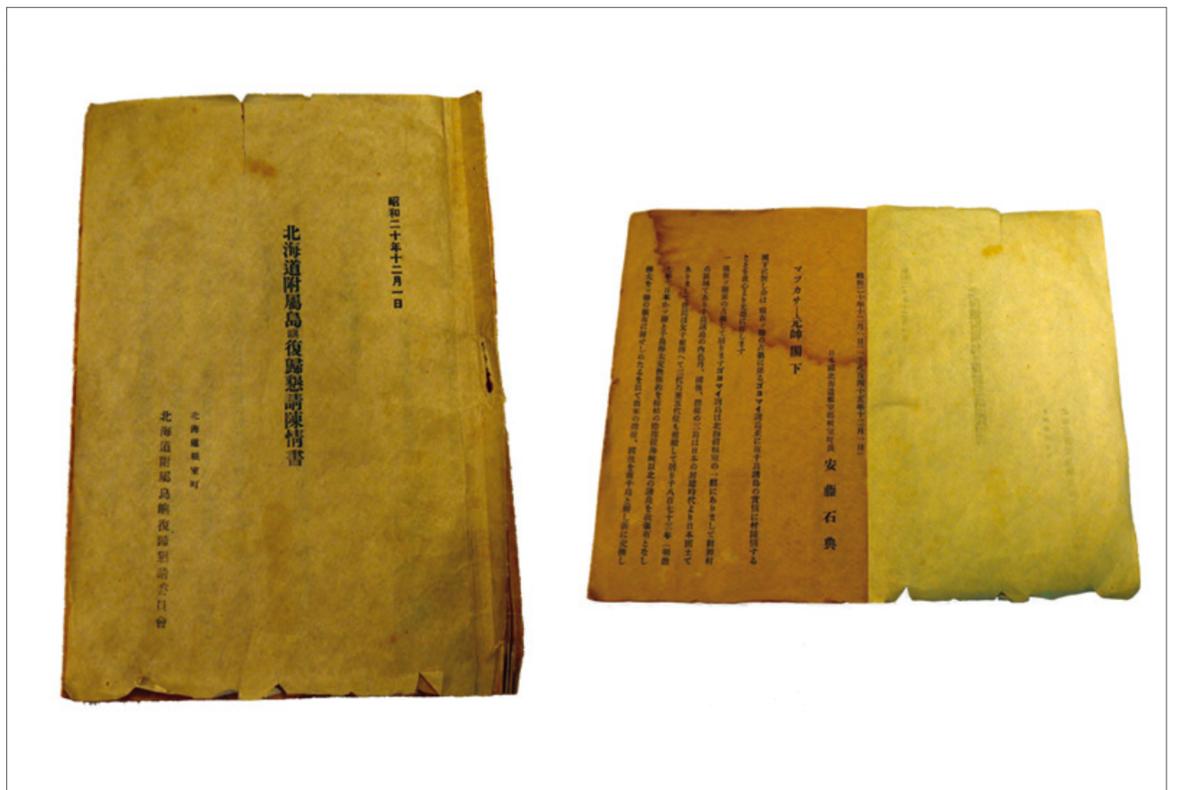


# 北方領土返還要求運動のはじまり

1945年(昭和20年)の終戦時、北方四島には17,291人の日本人が暮らしていましたが、ソ連(いまのロシア)による法的根拠のない占拠により、日本人は次々に四島を脱出・追われ、安住の地を求めて多くは根室へやってきました。

このような状況の中、1945年(昭和20年)12月1日、<sup>あん どう いし すけ</sup>安藤石典根室町長は、  
連合国最高司令官マッカーサー元帥に対し「北方領土を米軍の保障占領下に置いて治安の回復を図って欲しい」との陳情を行いました。  
これが北方領土返還要求運動の始まりとされています。

根室で起こった北方領土返還要求運動はやがて北海道へ、更に全国へと広がっていきました。



安藤町長がマッカーサー元帥に宛てた陳情書

写真提供：根室市

北方領土返還要求運動は  
こうやって始まったのね。



安藤石典

写真提供：根室市



## 北方領土返還要求運動について

北方領土返還要求運動は、「北方四島の返還を実現させる」との日本国民の悲願を達成するため、全国には返還要求運動を推進する都道府県民会議や北方領土教育を推進する教育者会議が精力的に活動を行っています。

### 北方領土返還要求運動都道府県民会議

都道府県民会議は、青年、婦人、労働、経済団体、行政機関等により構成され、大会、講演会、パネル展、街頭署名活動などを官民一体となって行っています。



県民大会

### 北方領土問題都道府県教育者会議

都道府県教育者会議は、社会科の教師を中心に社会科教育研究会会員、学校長、教育委員会等により構成され、北方領土授業の実践、作文コンクール、巡回パネル展、北方領土教材・資料の作成などを行っています。



パネル展・署名活動



オンライン研修会

### 北方領土豆知識

#### 2月7日は「北方領土の日」

政府は1981年(昭和56年)の閣議了解により、毎年2月7日を「北方領土の日」にすることを決めました。この日は、日露両国が平和裏に<sup>えとろふとう</sup>択捉島とウルップ島の間  
に国境を定めた歴史的な意義を持つ日です。



みんなも  
参加してくれると  
うれしいわ!



# 若い世代への運動の継承

戦後生まれの世代が日本国民の大多数となったいま、若い世代に北方領土問題の正しい理解と関心を深めてもらい、返還要求運動を引き継いでもらうことが大切です。そのために若い世代を対象とした取り組みや、教育関係者に対する働きかけが行われています。

## 若い世代に対する取り組み

### 北方領土に関する全国スピーチコンテスト

北方領土問題を深く学び考える機会を提供するため、中学生を対象としたスピーチコンテストを開催しています。

### 北方領土ゼミナール

返還要求運動の後継者を育成するため、大学生を対象とした研修会を北海道根室市で開催し、ゼミを通じて北方領土問題を学び、若者ができる返還運動について考えてもらっています。



スピーチコンテスト



北方領土ゼミナール

## 教育関係者に対する働きかけ

### 教育関係者向け研修会

各県における北方領土教育の普及・推進を図るため、社会科教師や教育委員会関係者等を対象とした研修会を北海道根室市で開催し、授業構成案づくりなどを行っています。



教育関係者向け研修会（授業構成案づくり）

若い世代に対する  
啓発に力を  
入れているのね。



# 北方領土を目で見る運動

道東地域には北方領土を望み学ぶことができる施設、北方領土の返還を祈念する公園などがあります。

北方領土を実際に自分の目で見て、返還への思いを新たにしましょう！

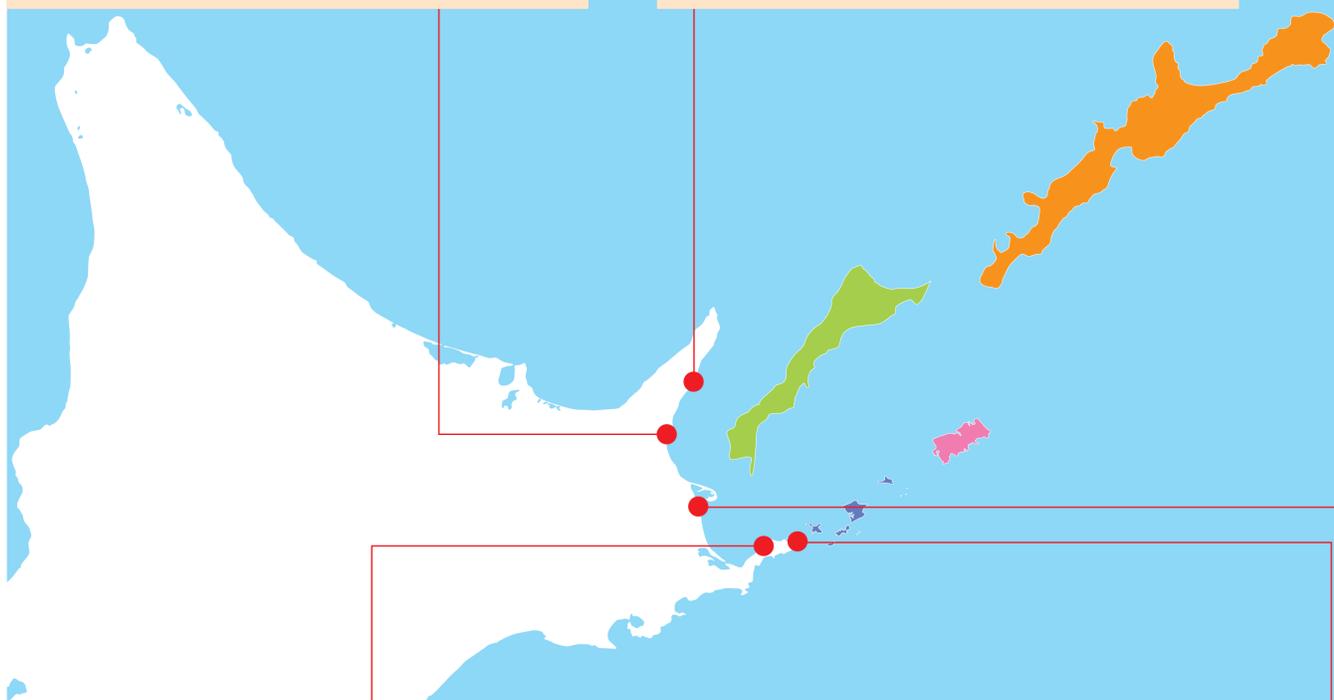
北方領土が見られる場所はココ！



○北方領土館  
住 所：北海道標津郡標津町北 2 条東 1 丁目 1-14  
T E L：0153-82-2422  
ホームページ  
<https://www.shibetsutown.jp/shokai/hoppouryodo/gaiyo/>



○羅臼国後展望塔  
住 所：北海道目梨郡羅臼町礼文町 32-1  
T E L：0153-87-4560  
ホームページ  
<https://www.hoppou.go.jp/activity/inform/facilities.html>



○別海北方展望塔  
住 所：北海道野付郡別海町尾岱沼 5-27  
T E L：0153-86-2449  
ホームページ  
<https://www.hoppou.go.jp/activity/inform/facilities.html>



○北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)  
住 所：北海道根室市穂香 110-9  
T E L：0153-23-6711  
ホームページ  
<https://www.city.nemuro.hokkaido.jp/lifeinfo/kakuka/hoppouryoudotaisakubu/hoppouyontou/index.html>



○北方館  
住 所：北海道根室市納沙布 36-6  
T E L：0153-28-3277  
ホームページ  
<https://www.hoppou.go.jp/activity/inform/facilities.html>



北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」

望郷の岬公園

# 北方四島交流事業

## 北方四島交流事業とは

北方領土問題解決までの間、相互理解の増進を図り、領土問題の解決に寄与することを目的として、日本人と北方四島在住ロシア人との間の相互理解を増進するため交流事業が行われています。この交流事業は、1992年（平成4年）から旅券（パスポート）・査証（ビザ）なしで行われています。

### 〈訪問事業〉



日本文化体験（獅子舞）



コスプレ交流

### 〈受入事業〉



意見交換会



学校訪問（習字）

北方領土は日本の領土だから  
旅券（パスポート）・査証（ビザ）  
なしで行われているのね。



# 北方墓参・自由訪問

北方領土に住んでいた日本人は、北方領土問題が未解決のために自由に先祖のお墓にお参りすることができません。

しかし、元島民の方々の故郷への思いに対する人道的な見地から北方墓参や故郷の居住地跡を散策することができる自由訪問が行われています。

北方領土に住んでいた日本人が自由に故郷を訪問できるようになって欲しい！



北方墓参



自由訪問